

SGX808
オンラインライセンス管理機能

ヤマハ株式会社
2015年2月 第1.00版

更新履歴

更新日付	バージョン	内容
2015.02.05	1.00	初版発行

目次

1	概要	4
2	注意事項	5
3	対応機種とファームウェアリビジョン.....	5
4	詳細	6
4.1	オンラインライセンス管理機能を使用する	6
4.2	オンラインアプリケーションのインストール	7
4.3	オンラインライセンス認証	9
4.4	オンラインアプリケーションのアンインストール.....	9
4.5	オンラインライセンス管理機能の設定	10
5	SYSLOG メッセージ一覧	14
6	関連情報	14

1 概要

オンラインライセンス管理機能（以下、本機能）では、クラウド上のライセンス管理サーバーと連携してアプリケーションのライセンスを管理するための機能で、以下の利点があります。

- ・クラウド上でのライセンス管理
 - ・多数の SGX808 のライセンスを一括管理
 - ・SGX808 間でライセンスの委譲が可能
- ・アプリケーションの容易なインストール
 - ・購入したアプリケーションを Web 設定画面から 1 クリックでインストール可能
 - ・有料アプリケーションでもライセンスキーの入力が不要

システム構成を以下に示します。

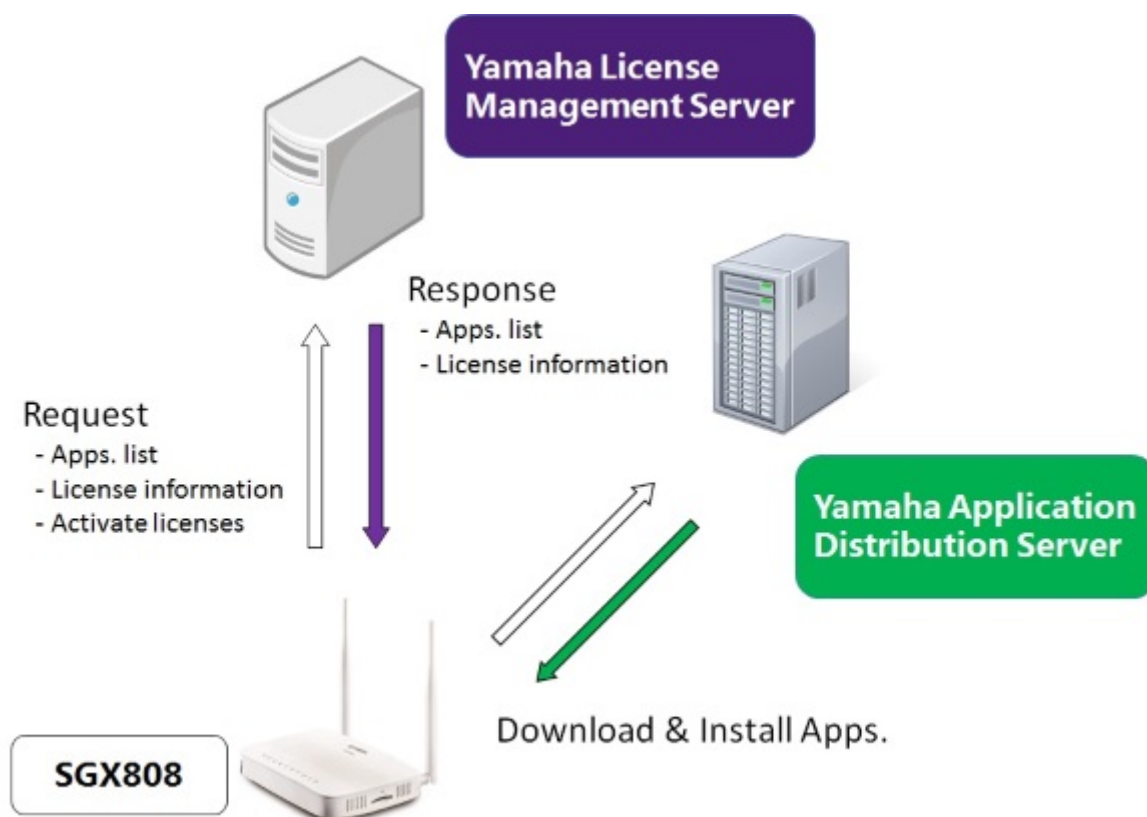


図 1.1 システム構成

SGX808 はライセンス管理サーバーが保持しているライセンス情報をもとに、アプリケーションを配布サーバーからダウンロード、インストールしたり、ライセンス認証を行ったりします。

2 注意事項

- ・本機能を使用するためには、インターネット接続が必要です。
- ・本機能やオンラインアプリケーションを使用するためには、ユーザーアカウントやSGX808のシリアル番号の登録が必要となります。詳しくはWebサイトの[アプリケーションの購入](#)を参照してください。
- ・本機能対応のファームウェアで動作中にインストールしたアプリケーションは、本機能に対応していないファームウェア（Rev.1.00.05まで）で使用することができないため、リビジョンダウンしないようにしてください。
- ・「SGX808 専用アプリケーションの利用」や、その注意事項もあわせてお読みください。

3 対応機種とファームウェアリビジョン

以下のファームウェアで本機能を使用することができます。

表 3.1 対応機種とファームウェアリビジョン

機種	ファームウェア
SGX808	Rev.1.00.08 以降

4 詳細

4.1 オンラインライセンス管理機能を使用する

本機能を使用するために、本機能を有効にします。Web 設定画面の[Application]-[Online License]の [Online License Server]で **Enable** を選択して、Apply ボタンをクリックします。

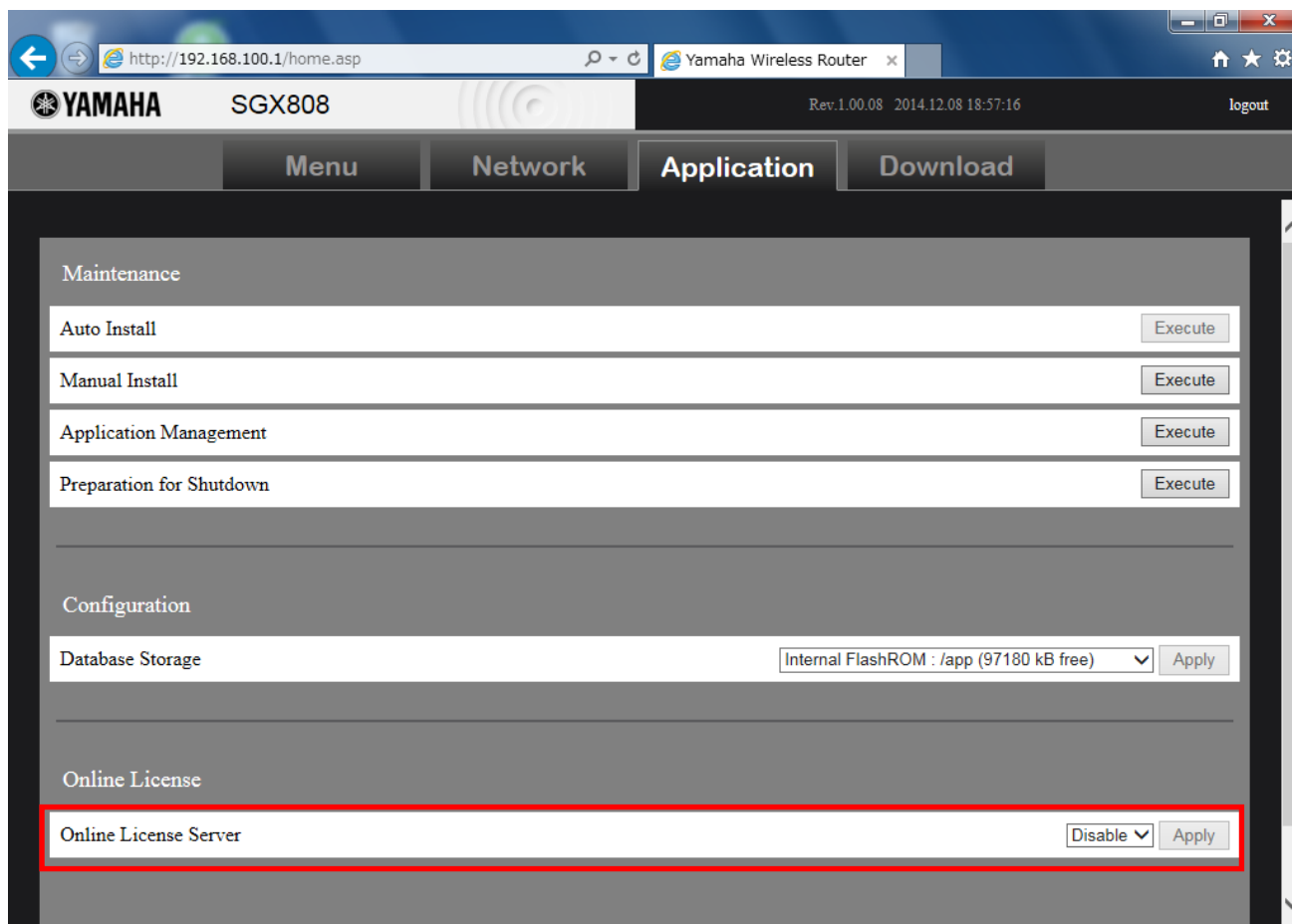


図 4.1 Web 設定画面

設定を変更すると、SGX808 が再起動されます。

4.2 オンラインアプリケーションのインストール

本機能を有効にすると、オンラインアプリケーションを使用できるようになります。オンラインアプリケーションをインストールするには、Web 設定画面の[Application]-[Maintenance]-[Auto Install]で Execute ボタンをクリックし、Auto Install ダイアログを表示させます。

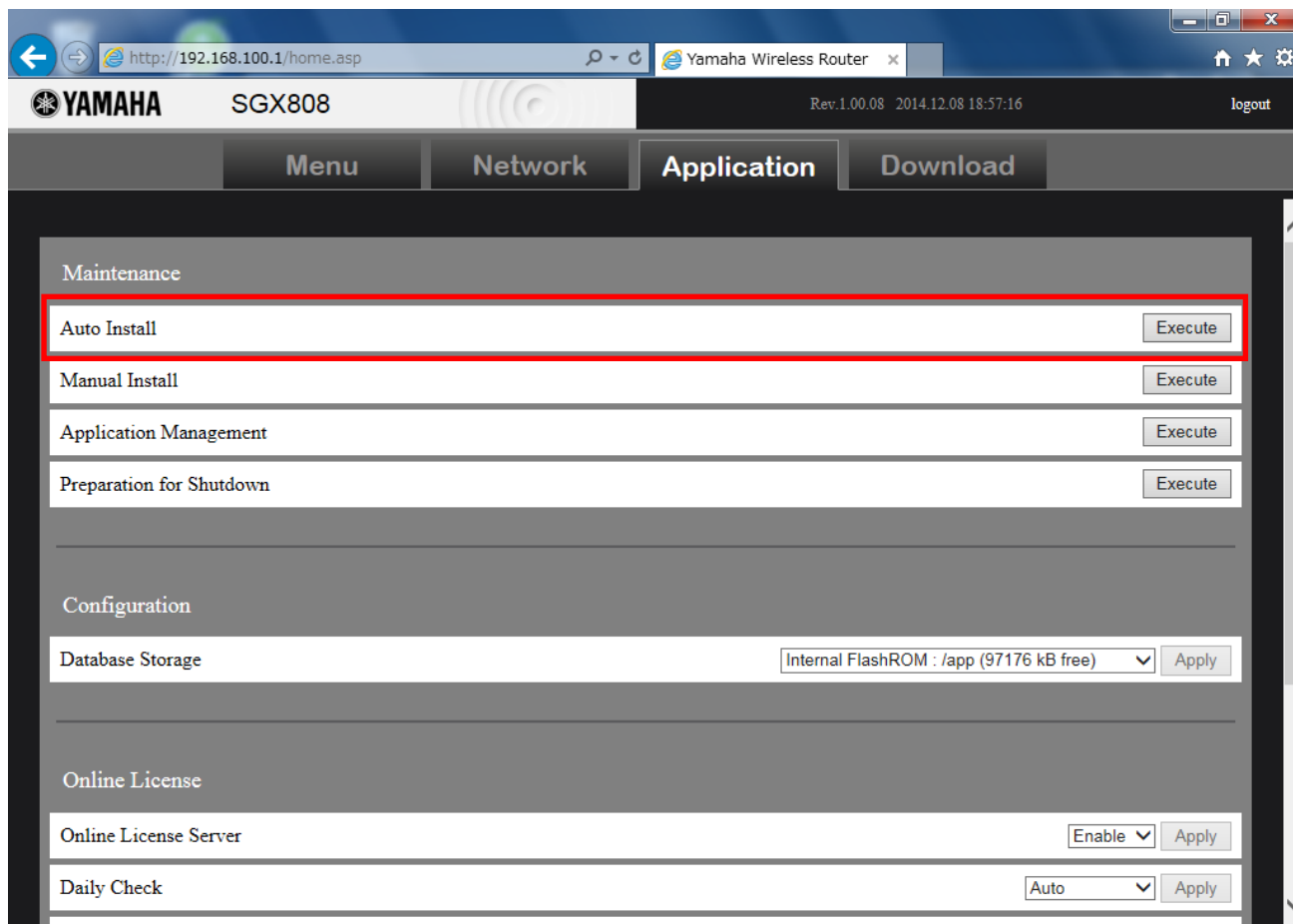


図 4.2 Web 設定画面

Auto Install ダイアログでExecute ボタンをクリックすると、ライセンス管理サーバーにアクセスして、使用可能なオンラインアプリケーションを確認します。まだインストールされていないアプリケーションがあれば、全てダウンロード、インストールされます。



図 4.3 Auto Install

使用可能な全てのアプリケーションがすでにインストールされている場合には、オンラインライセンス認証のみが行われます。

オンラインアプリケーションのインストールに成功した場合には、SGX808 がライセンス管理サーバーにインストール成功のメッセージを通知します。

[制限事項]

- ・オンラインアプリケーションのインストールは、新規インストールにのみ対応し、アップデートはできません。
- ・新しいバージョンをインストールする場合には、一旦アンインストールしてから、再度 Auto Install を実行してください。

アプリケーションのインストールの詳細については、「SGX808 専用アプリケーションの利用」をご参照ください。

4.3 オンラインライセンス認証

有償のオンラインアプリケーションのライセンスには有効期限があります。アプリケーションを継続して使用するには、定期的にライセンス情報を確認する必要があります。ライセンス管理サーバーと通信して行われるこの確認処理を**オンラインライセンス認証**と呼びます。オンラインライセンス認証は以下の場合に実行されます。

- ・ SGX808 の起動時
- ・ 定時実行（1 回／日）
- ・ Web 設定画面の[Network]-[Administration]-[Management]-[Current Time]でシステムの時刻を変更したとき
- ・ Auto Install を実行したとき

オンラインライセンス認証に 10 回連続で失敗したり、ライセンスの有効期限が切れてから 7 日が経過したアプリケーションは機能が制限されるため、有効期限には注意してください。ライセンスの有効性が確認できないオンラインアプリケーション（有償）には、以下の制限が加えられます。

- ・ Web 設定画面の[Menu]タブにアイコンが表示されない
- ・ スタートアップ実行できない
- ・ アプリケーションのトップページ（index.php）にアクセスできない

ライセンス管理サーバーとの接続が失敗したなど、オンラインライセンス認証に失敗した場合、10 分おきに 2 回のリトライを行います。計 3 回の試行に全て失敗した場合、ライセンス認証は 1 回失敗したとカウントされます。なお、Auto Install を実行時のライセンス認証は失敗してもリトライされません。

また、ライセンス管理サーバーへの接続は成功したものの、ライセンス期限切れなどによりライセンス確認ができなかったアプリケーションは、リトライなしに 1 回失敗したとカウントされます。

4.4 オンラインアプリケーションのアンインストール

オンラインアプリケーションのアンインストールは、オフラインアプリケーションのアンインストールと同じ手順で実行できます。詳細は「SGX808 専用アプリケーションの利用」を参照してください。

なお、オンラインアプリケーションを SGX808 からアンインストールしても、有効期限が残っているライセンスと SGX808 との関連付けは解除されません。再度 Auto Install を実行すれば、該当アプリケーションがインストールされます。再度インストールされないようにするためには、該当ライセンスと SGX808 との関連付けを解除してください。

ライセンスの関連付けについては、Web サイトの[アプリケーションの購入](#)を参照してください。

4.5 オンラインライセンス管理機能の設定

本機能に関する設定は、Web 設定画面の[Application]-[Online License]で行います。いずれの項目も設定値を入力して Apply ボタンをクリックすると設定が反映されます。

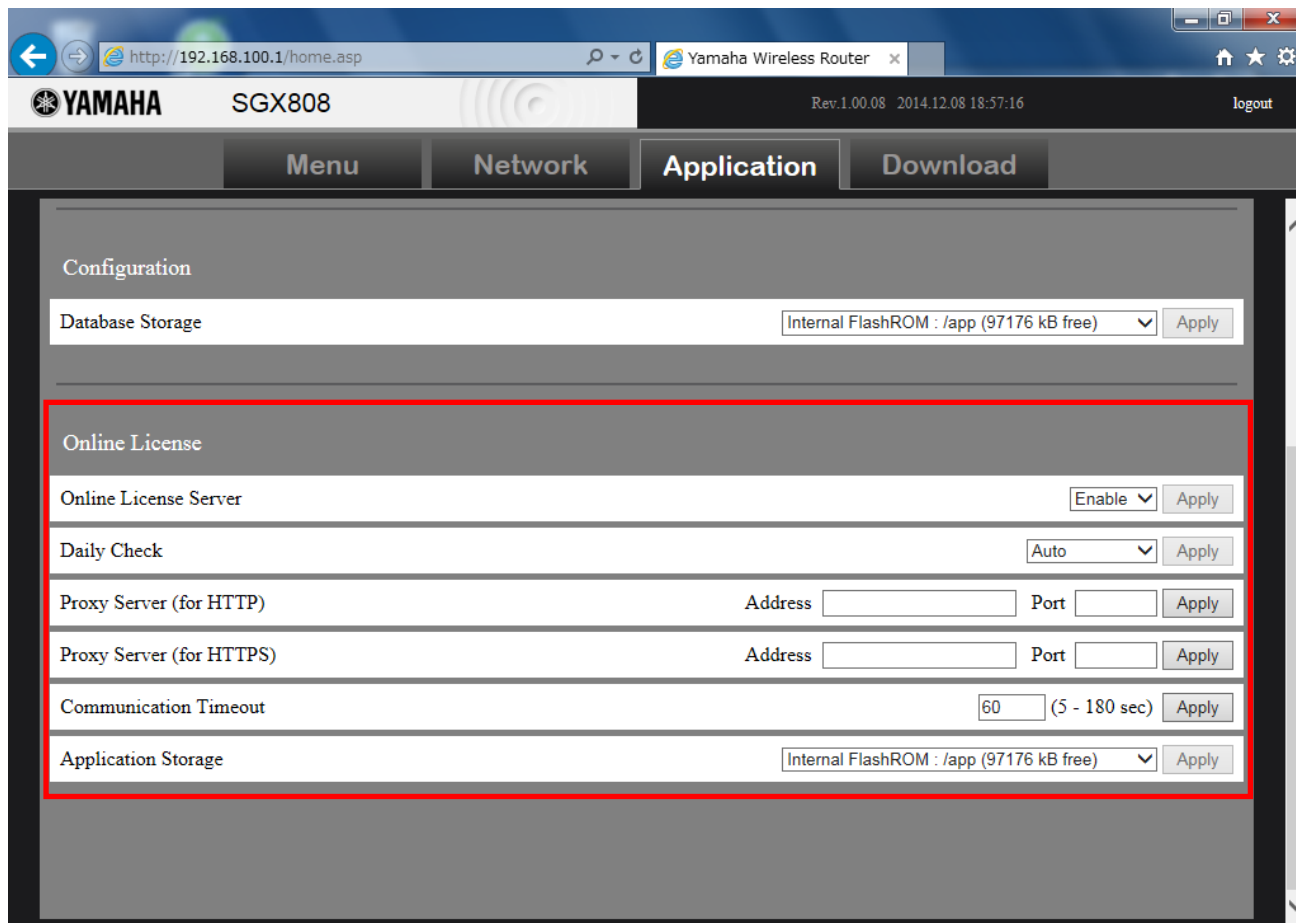


図 4.4 Web 設定画面

4.5.1 オンラインライセンス管理機能を使用するか否かの設定

本機能を使用するか否かの設定をします。Enable に設定すると本機能が有効に、Disable に設定すると本機能が無効になります。設定を変更すると、動作中の全アプリケーションが停止され、SGX808 が再起動します。

本機能が無効の場合、以下の状態となるので注意してください。

- ・オンラインアプリケーションをインストールできない（アンインストールは可）
- ・オンラインライセンス認証が実行されない
- ・インストール済みのオンラインアプリケーション（有償）に制限が加えられる

[初期値]

Disable

4.5.2 オンラインライセンス認証の定時実行をする時間帯の設定

1日に1回定時実行されるオンラインライセンス認証の時間帯を設定します。ドロップダウンリストからAutoもしくは希望の時間帯を選択してください。

Autoを選択した場合、SGX808の個体毎に固有の時刻にライセンス認証が行われます。

[初期値]

Auto

4.5.3 プロキシサーバーの設定（HTTP用／HTTPS用）

本機能で使用するプロキシサーバーアドレスとポート番号の設定をします。プロキシサーバーアドレスにはFQDN形式のホスト名、もしくはIPv4アドレスを最大256文字までの半角英数字、"."（ピリオド）および "-"（ハイフン）で指定します。ポート番号には1～65535の整数を指定します。

プロキシサーバーアドレスが指定されていない場合には、プロキシサーバーを使用しません。プロキシサーバーアドレスのみを指定してポート番号を指定しなかった場合には、ポート番号は80が指定されたものとし、プロキシサーバーアドレスを指定せず、ポート番号のみを指定した場合にはエラーとなります。

プロキシサーバーは、HTTP接続用、HTTPS接続用を各々設定することができます。HTTP接続、HTTPS接続は主に以下の場合に使用されます。

表 4.1 プロキシサーバー

プロトコル	用途
HTTP	・オンラインアプリケーションのダウンロード
HTTPS	・オンラインライセンス認証 ・オンラインアプリケーションのインストール確認通知

[初期値]

なし（HTTP接続用／HTTPS接続用共通）

4.5.4 通信タイムアウト時間の設定

本機能で発生する通信のタイムアウト時間を設定します。通信タイムアウト時間は5～180（秒）の範囲で指定します。

[初期値]

60 (秒)

4.5.5 オンラインアプリケーションのインストール先の設定

オンラインアプリケーション（無償）のインストール先の設定をします。以下から選択して、Apply ボタンをクリックしてください。

Internal FlashROM (/app)

SD Card (/media/sd1/app) ※挿入時のみ

USB Flash Drive (/media/usb1/app) ※挿入時のみ

SD Card (/media/sd1/app)、USB Flash Drive (/media/usb1/app)が設定されている場合でも、該当デバイスが接続されていない場合には内蔵 Flash ROM (Internal FlashROM (/app)) にアプリケーションがインストールされます。

Default Storage ダイアログが表示されるので、設定を確認した上で Execute ボタンをクリックしてください。

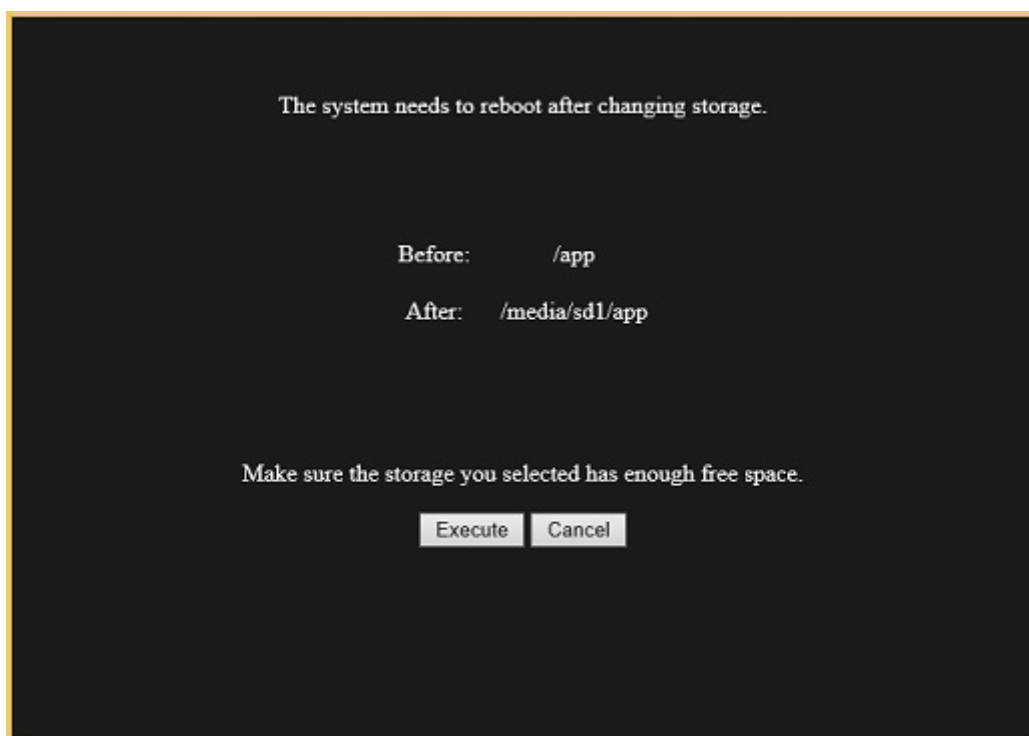


図 4.5 インストール先の設定

設定の変更を反映させるには、Reboot ボタンをクリックして SGX808 を再起動してください。

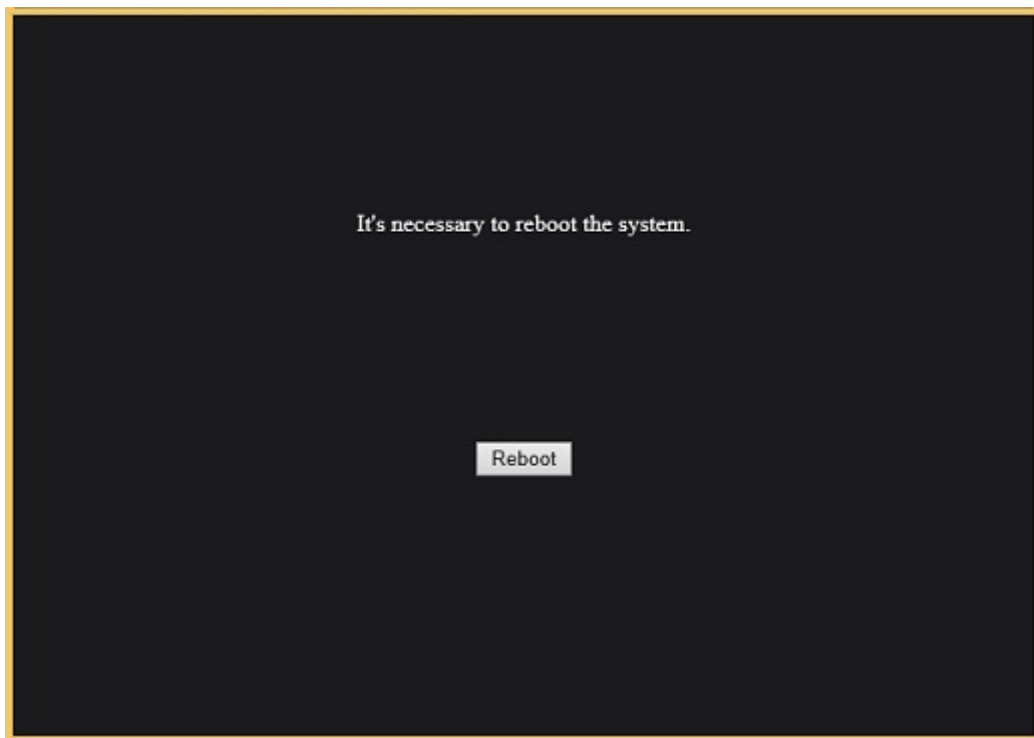


図 4.6 インストール先の設定

なお、オンラインアプリケーション（有償）は本設定の設定値に関わらず、必ず内蔵 Flash ROM にインストールされます。

[初期値]

Internal FlashROM (/app)

5 SYSLOG メッセージ一覧

アプリケーションの利用に関して出力される SYSLOG メッセージ一覧です。"[LICENSE]"というプレフィックスが付加されます。

SYSLOG は、Web 設定画面の[Network]-[Administration]-[System Log]で確認することができます。

表 5.1 SYSLOG メッセージ一覧

レベル	出力メッセージ	意味
INFO	OLMGR stopped	オンラインライセンス管理機能を停止した
	Failed to communicate with License Management Server	ライセンス管理サーバーとの通信に失敗した
	License check NG: APP_ID	アプリケーション APP_ID のライセンス確認に失敗した
	Impose restrictions on function: APP_ID	アプリケーション APP_ID の機能を制限した
	Remove restrictions on function: APP_ID	アプリケーション APP_ID の機能制限を解除した
DEBUG	License check started	オンラインライセンス認証の実行を開始した
	License check completed	オンラインライセンス認証の実行が完了した
	License check error: DETAIL	オンラインライセンス認証でエラーが発生した（詳細を DETAIL に表示）
	License check OK: APP_ID	アプリケーション APP_ID のライセンスの有効性を確認した
	Auto install started	Auto Install の実行を開始した
	Auto install completed	Auto Install の実行が完了した
	Auto install error: DETAIL	Auto Install でエラーが発生した（詳細を DETAIL に表示）

6 関連情報

- ・ SGX808 専用アプリケーションの利用